

ほこ 誇りある秋田の未来へ

全力加速!!

たけうち 伸文

のぶふみ
[49歳]

【プロフィール】 昭和47(1972)年、秋田市生まれ。前秋田市議会議員、社会起業家。秋田高校、青山学院大学法学部卒。米国経営コンサルティング会社アクセンチュアに8年間勤務後、英国カーディフ大学大学院で都市計画「次世代につながるまちづくり」を研究。平成17(2005)年、家族の看護のため帰郷。家業の印刷会社で営業に携わる傍ら、国内外で得た経験や人脈を生かし、秋田市を拠点にチャリティー事業や商店街PR、飲食店PR事業など、地域の活性化に向けた広範な社会活動に取り組む。平成27(2015)年、秋田市議会議員に初出馬し、新人として最高得票数により当選。新会派「そうせい」を立ち上げ、2期(5年11カ月)、教育産業委員、総務副委員長、厚生委員などを務める。血液型:B型、趣味:ジョギング、テニス、特技:剣道、座右の銘:汝なんのためにそこにありや

ほこ 市民であることを誇り、笑顔で未来に引き継げる秋田のために。

コロナ禍は、私たち市民生活の多くの場面に、だれも経験したことのないような暗い影をおとしています。このような非常事態ともいべき局面では、平常時における踏襲型の市政ではなく、時代の動きにすばやく反応し、積極的で大胆な発想を柔軟に取り入れられる「強いリーダーシップ」を発揮できる市政が必要です。

私は、これまでの市政に不足していた「圧倒的なスピード感」「果敢なチャレンジ精神」「積極的な民間活用」を身上に、皆さまの暮らしを守ることをお約束します。

さて、秋田市には現在、約31万人の皆さまがいらっしゃいます。そのうち、3人に1人が65歳以上の皆さまです。そして、令和27(2045)年には、およそ市民の2人に1人にあたる12万人にまで増えると推計されています。秋田の市政は、急激に進む高齢化社会に対応するため、大きな転換が求められている局面にもあります。

私は、国内外で培ってきた豊富な都市計画の知識や人的ネットワーク、実践的なまちづくり経験を、新しい時代に対応できる市政の運営に全力で反映してまいります。そして、子どもや孫の世代に誇りを持ち、笑顔で引き継ぐことのできる、日本一しあわせを感じられる秋田市を、皆さまと一緒に創造してまいります決意です。

✓ 新型コロナ対策に全力加速!

直ちに支援の方向性を示し、**直接支援**を行います。また、経済的ダメージの回復へ向け、幅広い業種で使うことができる**プレミアム商品券**を発行します。さらに、皆さまが外出の可否を安心して判断できるよう、独自の新型コロナウイルス対応行動基準を策定し、**消費喚起を強力に後押し**します。



✓ 全国に誇れる「外旭川」に

未来の世代に誇りを持って引き継げる「外旭川」地区を創ります。全国に多数ある同じような何かをつくるのではなく、**最先端の「スマート農業」特別地区**として開発し、農業ビジネスの新規参入を促し、食料基地としての役割を果たします。**日本中探しても「外旭川」だけのオンリーワンの価値**を目指します。



✓ 市全域を維持するコンパクトシティ

現職が手放そうとしている「コンパクトシティ構想」を、私は、引き続き守ります。この構想は、周辺エリアを切り捨てて、中心市街地だけを活性化しようとするものではないのです。**市の資源を最適に配分し、市全域の生活を未来にわたって守り、真の幸福度を高める施策を加速**します。



✓ ごみ処理手数料の無料化

家庭ごみの処理手数料の導入は、家庭ごみの削減に一定の成果をあげています。一方で、秋田市と同人口規模の中核市52都市のうち、**34都市は有料化せずにごみの削減**に取り組んでいます。ごみ処理手数料の**無料化**など、コロナ禍における**削減策の見直し**により、市民生活を守ります。



✓ 新スタジアムは「八橋」へ

新スタジアム運営のためには、全天候型・複合型スタジアムとして、「ビジネスコンベンション」「コンサート」「市民スポーツ」など、**市内外の利用者が広く活用でき、収益を上げられる施設**として建設します。積極的な経済効果を得るため、**整備構想策定協議会の報告通り「八橋」が最適**です。



誇りある秋田の未来へ 市政報告演説会

3月

13日(土) **雄和** 12時30分~13時30分 / 場所:雄和市民サービスセンター
南部 14時30分~15時30分 / 場所:南部市民サービスセンター・別館

14日(日) **中央** 11時~12時 / 場所:中央市民サービスセンター
北部 14時~15時 / 場所:北部市民サービスセンター

15日(月) **東部** 18時30分~19時30分 / 東部市民サービスセンター

16日(火) **河辺** 18時30分~19時30分 / 河辺市民サービスセンター

17日(水) **西部** 18時30分~19時30分 / 西部市民サービスセンター

コロナ対策
万全!
お気軽にご参加
ください

入場無料
お申込不要



市民を守り、誇りある秋田の未来へ!! 全力加速!!



すぐやる!

11 の政策

- 1 コロナ対策を全力加速**
 - 市民や企業の声に応えた、即効性あるコロナ対策
 - 市民の外出を後押しするため、秋田市独自のコロナ対応行動基準を策定
 - プレミアム商品券の発行(短期限・用途限定)
- 2 家庭ごみ処理手数料を無料化**
 - 市民の経済負担を軽減しながら、ごみの削減策の見直し
- 3 公共交通を整備し外出機会を創出**
 - ジャンボタクシーを活用した地域循環バス
 - バス位置情報システムの導入
- 4 災害に強い安心・安全な街**
 - ICTを活用した「攻めの除雪」
 - 緊急情報を直ちに伝える情報掲示板の設置
- 5 民間の力を市政に反映**
 - 市長によるオープンカフェを毎月実施
 - 副市長民間登用
 - 民間企業からのプロジェクト型採用
 - 行政への成果報酬型の民間提案制度(SIB)の導入
- 6 新しい時代を切り拓いていける若者の育成**
 - 時代を切り拓くコミュニケーション教育
 - 中高生が対象のふるさとキャリア教育
- 7 公共施設のフル活用**
 - ねぶり流し館、佐竹資料館に民間によるカフェやショップを設置
 - 太平山リゾートや廃校を活用したリモートワーク拠点の整備
- 8 秋田市の芸術文化の環境を守る**
 - あきた芸術劇場の反響板問題の解決
 - 秋田市文化会館の積極的な民間活用を推進
- 9 ふるさと納税を大胆にバックアップ**
 - 地元企業のネット販売支援
 - 体験型メニューによる観光誘致
- 10 非正規職員のチャレンジ環境支援**
 - 非正規職員が意欲的にステップアップできるよう、チャレンジ環境を整備
- 11 スポーツ大会を活用した地域経済の活性化**
 - フルマラソンの開催、eスポーツ、グラウンドゴルフなどの全国大会の誘致

そして継続!

秋田市の未来予想図

3 ステップ

ステップ1

ステップ2

ステップ3

公共交通の抜本的な再編

- 秋田市全体の公共交通網の将来像提示
- 大回り循環バスの試行運行
- 駅ホームへのエレベーター設置の推進



攻めの除雪

- 行政と業者の役割・権限の見直し
- 除雪の初動改善
- 除雪運行予定の見える化
- 排雪プロセスの改善
- 契約基準の見直し



災害に強い 安心・安全で快適な街

- 災害体制、防災意識の浸透
- 災害に強い街を売りにした企業誘致



住みやすい暮らし

- 市民ファーストの行政サービス
- 役所手続きの簡略化
- コミュニティスペースの充実



分け隔てなく活躍できる街

- 人権課の新設
- 手話言語条例の制定
- ユニバーサルデザインの推進

健康都市

- 健康データに基づく企業・学術連携
- 健康ポイントの導入
- 認知症に伴う事故防止



若者が残りたくなる街

- アーバンスポーツエリアの設置
- 起業チャレンジへの支援
- 地域活動などの社会参加の促進
- ベイエリア開発

出産・子育て・教育で選ばれる街

- 中学生までの医療費・給食費の無料化
- 一気通貫の伴走型支援
- 地域による支え合いの仕掛け
- 産前、産後のケア支援
- 不妊・不育症の社会理解の推進

新規産業の創出

- 秋田港風力発電事業とその雇用創出支援
- スマート農業環境整備
- ICT産業の集約
- シーアンドレール構想の推進

地域内での経済循環

- 中小企業振興条例の実行
- リーディングカンパニーの育成
- 地元企業優先発注
- 地産地消の推進

駅前の公園化

- お堀の遊歩道整備の前倒し
- なかいち広場のオープンカフェと
冬季スケート場の設置
- 広小路歩道拡幅
- 秋田駅から二の丸へのアクセス改善
- 駅前広場への半屋根の整備
- 公園外周の歩道空間整備
- まちなかベンチの整備



歩きたくなる、滞在したくなるまちづくり

- 明徳館図書館の複合化
- SAKEミュージアムの整備
- 寺町観光プロジェクトへの支援
- 川反地区旭川沿いの景観整備
- 自転車シェアリング
- 川反通り融雪の整備
- 駐輪場・公営駐車場の料金見直し

風力発電の 優位性を活かした 水素都市への挑戦

- 洋上風力発電関連産業の振興
- 余剰電力を活用した
グリーン水素社会
- 融雪・通年農業へのエネルギー活用



国内外とつながる教育

- 少人数学級間のオンラインによる学び合い
- 姉妹都市とのオンライン交流
- 国内外の教育機関との連携



文化・芸術が感じられる街

- 秋田版プロムス(音楽祭)の開催
- 欧州・ロシアとの芸術文化協定

医療・介護の充実

- 先端医療産業特区
- 多職種連携による地域包括ケアの充実と行政による規範的統合
- 地域包括支援センターの業務プロセスの見直し



45万人構想

- 交流・関係人口の創出
- 中枢連携都市圏
- 45万人規模の広域秋田市圏

